

## 平成25年度 決算説明資料

当期決算の特徴	1
<b>I 平成25年度通期(平成26年3月期)決算の概要</b>	
1. 預金、貸出金の残高【単体】	2
2. 利鞘【単体】	3
3. 預り資産残高・保険販売実績【単体】	3
4. 損益状況【単体】	4
5. 損益状況【連結】	6
6. 業務純益【単体】	7
7. 国債等債券関係損益【単体】	7
8. 株式関係損益【単体】	7
9. 有価証券の評価損益【単体】・【連結】	8
10. ROE【単体】	8
11. 自己資本比率（国際統一基準）【単体】・【連結】	9
<b>II 貸出金等の状況</b>	
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	10
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	11
3. 業種別貸出状況等	12
(1) 消費者ローン残高【単体】	12
(2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】	12
(3) 業種別貸出金残高【単体】	12
(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】	13
4. 国別貸出状況等	13
(1) 特定海外債権残高【単体】	13
(2) アジア向け貸出金【単体】	13
(3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】	13
(4) ロシア向け貸出金【単体】	13
<b>III 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】</b>	14
<b>IV 平成27年3月期の業績予想</b>	15

当期決算の特徴(単体)

## ◆資金利益が減少するも、与信コスト減少と株式関係損益の改善等により経常利益・純利益は増益

(詳細は、4～5頁をご覧ください。)

- ◇ 貸出金や有価証券の運用利回りの低下により資金利益は26億円減少しました。一方、金融派生商品関係損益の改善等によりその他業務利益が12億円増加、また経費が2億円減少したものの、実質業務純益は12億円の減益となりました。
- ◇ 与信コストは32億円の減少、また株式関係損益も21億円改善したことから、経常利益は48億円の増益、当期純利益も53億円の増益となりました。

(単位:億円)

	当期実績	前期実績	前期比較
業務粗利益	613	628	△14
[コア業務粗利益(債券関係損益を除く)]	[577]	[587]	[△9]
資金利益	506	532	△26
うち貸出金利息	418	436	△18
うち有価証券利息配当金	124	135	△11
うち預金等利息 (△)	25	30	△5
役務取引等利益	59	60	△1
その他業務利益	47	34	12
[うち債券関係損益]	[35]	[40]	[△5]
[うち金融派生商品関係損益]	[3]	[△12]	[16]
経費 (△)	430	432	△2
<b>実質業務純益</b>	<b>182</b>	<b>195</b>	<b>△12</b>
一般貸倒引当金繰入額 [①] (△)	△1	6	△7
<b>業務純益</b>	<b>184</b>	<b>189</b>	<b>△5</b>
[コア業務純益(債券関係損益を除く)]	[148]	[148]	△0
臨時損益	△9	△63	54
うち株式関係損益	3	△18	21
うち不良債権処理額 [②] (△)	31	57	△25
うち償却債権取立益	13	16	△2
うち投資損失引当金戻入益 [③]	—	0	△0
うち偶発損失引当金戻入益 [④]	—	0	△0
<b>経常利益</b>	<b>174</b>	<b>125</b>	<b>48</b>
特別損益	△0	△4	3
うち減損損失 (△)	1	2	△0
<b>税引前当期純利益</b>	<b>173</b>	<b>120</b>	<b>52</b>
法人税等合計 (△)	71	72	△1
<b>当期純利益</b>	<b>101</b>	<b>48</b>	<b>53</b>
与信コスト(①+②-③-④)	30	63	△32

## I 平成25年度通期（平成26年3月期）決算の概要

## 1. 預金、貸出金の残高【単体】

当期中の預金等（譲渡性預金を含む）の期中平均残高は、前期比1,083億円増加（増加率2.63%）し、4兆2,228億円となりました。うち、コアとなる個人預金の期中平均残高は3兆1,809億円で同622億円増加となりました。

一方、貸出金の期中平均残高は2兆8,482億円となり、前期比957億円増加（増加率3.47%）となりました。これは、事業性貸出・消費者向け貸出・地公体向け貸出がそれぞれ増加したことによるものであります。

この結果、預貸率は67.44%で、前期比0.55%上昇いたしました。

今後も引き続き、運用力の一層の強化に努め、良質な貸出金の増強に努力してまいります。

（金額単位：百万円）

〔期中平均残高〕	26年3月期	25年9月期比較		25年9月期	25年3月期
		25年9月期比較	25年3月期比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	4,222,895	(0.30%) 13,032	(2.63%) 108,382	4,209,862	4,114,513
うち滋賀県内	3,670,660	7,289	82,264	3,663,371	3,588,396
預金	4,116,291	12,488	107,040	4,103,803	4,009,251
うち個人預金	3,180,903	13,515	62,279	3,167,388	3,118,624
うち法人預金	805,480	5,578	38,927	799,902	766,553
譲渡性預金	106,603	544	1,341	106,059	105,262
貸出金	2,848,217	(0.94%) 26,609	(3.47%) 95,703	2,821,608	2,752,514
うち滋賀県内	1,781,598	17,972	67,757	1,763,625	1,713,840
うち消費者向け貸出	888,200	4,838	16,731	883,362	871,469
うち事業性貸出	1,718,435	13,672	36,195	1,704,763	1,682,239
預貸率	67.44%	0.42%	0.55%	67.02%	66.89%

（金額単位：百万円）

〔期末残高〕	26年3月末	25年9月末比較		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
預金等 （預金＋譲渡性預金）	4,268,897	(1.46%) 61,467	(1.77%) 74,311	4,207,430	4,194,585
うち滋賀県内	3,720,300	80,708	79,518	3,639,592	3,640,782
預金	4,167,024	65,134	72,063	4,101,890	4,094,961
うち個人預金	3,192,239	27,381	46,149	3,164,858	3,146,090
うち法人預金	815,665	772	3,115	814,893	812,549
譲渡性預金	101,873	△3,667	2,248	105,540	99,624
貸出金	2,924,882	(1.73%) 49,866	(3.37%) 95,390	2,875,016	2,829,492
うち滋賀県内	1,847,641	60,324	88,341	1,787,316	1,759,300
うち消費者向け貸出	898,677	9,579	19,219	889,097	879,457
消費者ローン	835,522	15,118	29,146	820,403	806,376
その他の 消費者向け貸出	63,154	△5,539	△9,926	68,694	73,081
うち事業性貸出	1,749,064	575	12,468	1,748,489	1,736,596
預貸率	68.51%	0.18%	1.06%	68.33%	67.45%

（注）1. 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

2. 貸出金のうち滋賀県内の残高は、本部勘定に計上しているローンパーティシペーション等の余資運用の一環として行っている貸出金を除いて記載しております。

3. 消費者向け貸出のうち、消費者ローンとは、借入の利便性向上のため予め貸出条件等を定めてパッケージ化した商品であり、その他の消費者向け貸出とは、消費者ローン以外の個人向け一般融資（事業性の貸出を除く）であります。

## 2. 利鞘【単体】

当期中の資金運用利回りは前期比0.10%低下して1.22%となりました。これは、低金利の長期化による貸出金利回りの低下（前期比0.12%低下）及び有価証券利回りの低下（同0.02%低下）が主因であります。

一方、資金調達原価は預金等利回りの低下（前期比0.01%低下）及び経費率の低下（同0.04%低下）から1.08%（同0.05%低下）となり、その結果、総資金利鞘は同0.05%低下して、0.14%となりました。

(単位：%)

〔全店ベース〕	26年3月期	25年9月期比較		25年9月期	25年3月期
		25年9月期比較	25年3月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.22	△0.02	△0.10	1.24	1.32
(イ) 貸出金利回り (B)	1.46	△0.02	△0.12	1.48	1.58
(ロ) 有価証券利回り	0.91	△0.03	△0.02	0.94	0.93
(2) 資金調達原価 (C)	1.08	△0.04	△0.05	1.12	1.13
(イ) 預金等原価 (D)	1.07	△0.04	△0.05	1.11	1.12
(ロ) 預金等利回り	0.06	—	△0.01	0.06	0.07
(ハ) 経費率	1.01	△0.04	△0.04	1.05	1.05
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.39	0.02	△0.07	0.37	0.46
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.14	0.02	△0.05	0.12	0.19

(単位：%)

〔国内店ベース〕	26年3月期	25年9月期比較		25年9月期	25年3月期
		25年9月期比較	25年3月期比較		
(1) 資金運用利回り (A)	1.21	△0.03	△0.10	1.24	1.31
(イ) 貸出金利回り (B)	1.47	△0.02	△0.11	1.49	1.58
(ロ) 有価証券利回り	0.89	△0.04	△0.03	0.93	0.92
(2) 資金調達原価 (C)	1.07	△0.03	△0.04	1.10	1.11
(イ) 預金等原価 (D)	1.05	△0.04	△0.05	1.09	1.10
(ロ) 預金等利回り	0.05	—	△0.01	0.05	0.06
(ハ) 経費率	1.00	△0.03	△0.03	1.03	1.03
(3) 預貸金利鞘 (B)－(D)	0.42	0.02	△0.06	0.40	0.48
(4) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.14	—	△0.06	0.14	0.20

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 3. 預り資産残高・保険販売実績【単体】

(単位：件、百万円)

	26年3月末	25年9月末比較		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
投資信託期末残高 (A)	121,440	2,191	△667	119,249	122,108
公共債期末残高 (B)	97,312	△1,546	△2,191	98,859	99,504
金融商品仲介期末残高 (C)	20,476	△1,768	△7,796	22,245	28,273
個人年金 保険	販売件数	85,373	1,345	2,999	84,028
	取扱保険料 (D)	254,269	3,389	8,340	250,879
その他の生命保険 取扱保険料 (E)	110,292	14,595	26,559	95,696	83,732
預り資産残高合計 (A+B+C +D+E)	603,791	16,860	24,243	586,930	579,547
うち個人預り資産残高	588,740	17,156	25,635	571,583	563,104

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 個人年金保険の販売件数・取扱保険料は、取扱開始（平成14年10月）以降の累計であります。

#### 4. 損益状況【単体】

当行単体の当期の損益状況は次のとおりであります。

##### ■貸出金利息、有価証券利息の減少により資金利益は減少

資金運用の要である貸出金は、前期に比べて期中平均残高は増加したものの、低金利の長期化により貸出金利回りが低下した結果、貸出金利息は前期比1,852百万円減少して41,836百万円となりました。また、有価証券利息配当金についても同様に1,102百万円減少し、12,467百万円となりました。

一方、資金調達の要である預金等利息は2,543百万円で同547百万円の減少にとどまり、資金利益は前期比2,648百万円減少の50,619百万円となりました。

##### ■役務取引等利益は個人ローン関係の支払手数料の増加等により減少

役務取引等収益は、10,609百万円と前期比114百万円増加したものの、個人ローン関係の支払手数料の増加等により役務取引等費用が4,617百万円と同216百万円増加したことから、役務取引等利益は前期比101百万円減益の5,992百万円となりました。

##### ■その他業務利益は金融派生商品損益の改善により増加

債券関係損益は前期比520百万円の減少となりましたが、金融派生商品損益が同1,623百万円改善し、その他業務利益は4,747百万円と前期比1,260百万円増加しました。

以上の結果、業務粗利益は61,358百万円で前期比1,489百万円の減益となりました。

##### ■経費は人件費が減少

一方、経費は人件費の減少により、前期比233百万円減少の43,065百万円となりました。

この結果、一般貸倒引当金繰入前の実質業務純益は、前期比1,256百万円減少して18,293百万円となりました。

##### ■与信コストは減少、株式関係損益も改善

与信コスト（一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－投資損失引当金戻入益－偶発損失引当金戻入益）は3,089百万円となり、前期比3,263百万円の減少となりました。また、当期は前期と比べ株式の減損が大幅に減少したことから、株式関係損益も357百万円と前期比2,186百万円改善しました。

##### ■経常利益・当期純利益ともに増益

これらの結果、当期の経常利益は17,432百万円と前期比4,862百万円の増益、当期純利益も10,188百万円と同5,365百万円の増益となりました。

## 【 単 体 】

(単位：百万円)

項 番		26年3月期	25年3月期比較	25年3月期
1	業 務 粗 利 益	61,358	△1,489	62,848
2	コア業務粗利益（除く債券関係損益）	57,782	△969	58,751
3	資 金 利 益	50,619	△2,648	53,268
4	うち資金運用収益	54,740	△2,963	57,704
5	うち貸出金利息	41,836	△1,852	43,689
6	うち有価証券利息配当金	12,467	△1,102	13,569
7	うち資金調達費用	4,128	△315	4,444
8	うち預金等利息	2,543	△547	3,090
9	役 務 取 引 等 利 益	5,992	△101	6,093
10	役 務 取 引 等 収 益	10,609	114	10,495
11	役 務 取 引 等 費 用	4,617	216	4,401
12	そ の 他 業 務 利 益	4,747	1,260	3,486
13	（うち債券関係損益）	3,576	△520	4,096
14	（うち金融派生商品損益）	395	1,623	△1,228
15	うち国内業務粗利益	60,435	△761	61,196
16	コア業務粗利益（除く債券関係損益）	55,863	△1,198	57,061
17	資 金 利 益	49,651	△2,715	52,366
18	役 務 取 引 等 利 益	5,810	△96	5,906
19	そ の 他 業 務 利 益	4,973	2,050	2,923
20	（うち債券関係損益）	4,572	437	4,134
21	経 費（除く臨時費用分）	43,065	△233	43,298
22	人 件 費	23,554	△294	23,848
23	物 件 費	17,460	67	17,393
24	税 金	2,049	△7	2,057
25	実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	18,293	△1,256	19,549
26	実質コア業務純益（除く債券関係損益）	14,717	△735	15,452
27	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△106	△711	604
28	業 務 純 益	18,400	△544	18,945
29	臨 時 損 益	△968	5,407	△6,375
30	不 良 債 権 処 理 額	3,196	△2,586	5,782
31	償 却 債 権 取 立 益	1,359	△268	1,628
32	投 資 損 失 引 当 金 戻 入 益	—	△0	0
33	偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 益	—	△34	34
34	株 式 等 関 係 損 益	357	2,186	△1,828
35	そ の 他 臨 時 損 益	510	937	△426
36	経 常 利 益	17,432	4,862	12,569
37	特 別 損 益	△84	389	△473
38	うち固定資産処分損益	72	343	△270
39	固定資産処分益	229	172	56
40	固定資産処分損	157	△170	327
41	うち減損損失	156	△45	202
42	税 引 前 当 期 純 利 益	17,348	5,251	12,096
43	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	6,315	589	5,726
44	法 人 税 等 調 整 額	844	△703	1,548
45	法 人 税 等 合 計	7,159	△114	7,274
46	当 期 純 利 益	10,188	5,365	4,822
47	与信コスト（貸倒償却引当費用） [27+30-32-33]	3,089	△3,263	6,352

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 債券関係損益＝国債等債券売却益－同売却損＋同償還益－同償還損－同償却

## 5. 損益状況【連結】

当行は連結子会社が9社あり、連結決算を実施しております。

当期の連結経常利益は単体比2,099百万円増の19,531百万円（前期比5,173百万円の増益）、連結当期純利益は単体比839百万円増の11,027百万円（前期比5,483百万円の増益）となりました。

## 【連結】

(単位：百万円)

項番		26年3月期	25年3月期比較	25年3月期
		1	連結粗利益	65,274
2	資金利益	50,589	△2,655	53,245
3	役務取引等利益	8,595	16	8,579
4	その他業務利益	6,089	946	5,142
5	営業経費（臨時費用処理分を除く）	44,822	△293	45,115
6	連結実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	20,452	△1,399	21,852
7	一般貸倒引当金繰入額	△181	△686	504
8	連結業務純益	20,633	△713	21,347
9	その他経常損益（臨時損益）	△1,102	5,887	△6,989
10	不良債権処理額	3,217	△3,121	6,339
11	貸出金償却	761	△332	1,093
12	その他の貸倒引当金繰入額 （一般貸倒引当金繰入額を除く）	2,428	△2,809	5,237
13	その他債権売却損等	28	20	8
14	償却債権取立益	1,360	△268	1,628
15	投資損失引当金戻入益	—	△0	0
16	偶発損失引当金戻入益	—	△34	34
17	株式等関係損益	298	2,127	△1,828
18	売却益	417	120	296
19	売却損	102	102	—
20	償却	15	△2,109	2,125
21	その他経常損益（営業経費中臨時処理分を含む）	464	940	△476
22	金銭の信託運用見合費用	7	△0	7
23	経常利益	19,531	5,173	14,357
24	特別損益	△84	392	△477
25	税金等調整前当期純利益	19,447	5,566	13,880
26	法人税、住民税及び事業税	6,943	416	6,526
27	法人税等調整額	1,114	△320	1,434
28	法人税等合計	8,057	96	7,961
29	少数株主損益調整前当期純利益	11,389	5,470	5,919
30	少数株主利益	362	△13	375
31	当期純利益	11,027	5,483	5,544
(参考)				
	与信コスト（7+10-15-16）	3,036	△3,773	6,809

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益＝資金利益（資金運用収益－（資金調達費用－金銭の信託運用見合費用））＋役務取引等利益（役務取引等収益－役務取引等費用）＋その他業務利益（その他業務収益－その他業務費用）

3. 連結業務純益＝連結粗利益－営業経費（臨時費用処理分を除く）－貸倒引当金繰入額（その他経常費用）中の一般貸倒引当金繰入額

## 6. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期	25年3月期比較	
		25年3月期	25年3月期
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	18,293	△1,256	19,549
職員一人当たり(千円)	7,797	△528	8,326
(2) 実質コア業務純益 (一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益除く)	14,717	△735	15,452
職員一人当たり(千円)	6,273	△307	6,581
(3) 業務純益	18,400	△544	18,945
職員一人当たり(千円)	7,843	△225	8,068

(注) 1. 金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 職員数は、期中平均人員を使用しております。

## 7. 国債等債券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期	25年3月期比較	
		25年3月期	25年3月期
国債等債券関係損益(5勘定戻)	3,576	△520	4,096
売却益	5,577	1,029	4,547
償還益	—	—	—
売却損	2,000	1,550	450
償還損	—	—	—
償却	—	—	—

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 8. 株式関係損益【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期	25年3月期比較	
		25年3月期	25年3月期
株式関係損益(3勘定戻)	357	2,186	△1,828
売却益	475	179	296
売却損	102	102	—
償却	15	△2,109	2,125

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 9. 有価証券の評価損益

(単位：百万円)

【 単体ベース 】	26年3月末			25年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	33	43	9	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	103,034	103,703	669	82,536	83,604	1,068
株式	82,445	82,786	340	51,001	51,043	42
債券	20,224	20,298	74	31,749	32,033	284
その他	364	618	254	△213	526	740
【その他有価証券評価差額金】	[ 71,925]			[ 58,442]		

【 連結ベース 】	26年3月末			25年3月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	33	43	9	—	—	—
子会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	103,368	104,038	669	82,755	83,823	1,068
株式	82,779	83,120	340	51,220	51,263	42
債券	20,224	20,298	74	31,749	32,033	284
その他	364	618	254	△213	526	740
【その他有価証券評価差額金】	[ 71,996]			[ 58,488]		

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
2. 「満期保有目的」で保有している有価証券は債券のみであります。  
3. 「その他有価証券」については期末日の時価に基づいて評価しておりますので、上記の表は貸借対照表又は連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を記載しております。  
4. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

## 10. ROE【 単体 】

(単位：%)

	26年3月期	25年9月期		25年9月期	25年3月期
		比較	比較		
業務純益ベース	6.81	△1.46	△0.77	8.27	7.58
当期(中間)純利益ベース	3.77	△1.02	1.84	4.79	1.93

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 11. 自己資本比率（国際統一基準）

25年3月末からバーゼルⅢが導入されたことにより、25年3月末より新基準で定められた算式に基づき算出しております。

また、当行は信用リスクの計測手法として『FIRB（基礎的内部格付手法）』を、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当期末の総自己資本比率は14.54%で前期末（平成25年3月末）比0.64%上昇、連結ベースの当期末の総自己資本比率は14.80%で前期末比0.66%上昇となりました。

## 【単体】

(金額単位：億円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較		
(1) 単体総自己資本比率 (%)	14.54	0.08	14.46	13.90
(2) 単体Tier 1比率 (%)	10.22	0.63	9.59	9.18
(3) 単体普通株式等Tier 1比率 (%)	10.22	0.63	9.59	9.18
(4) 単体における総自己資本の額	2,953	72	2,880	2,780
(5) 単体におけるTier 1資本の額	2,075	163	1,911	1,836
(6) 単体における普通株式等Tier 1資本の額	2,075	163	1,911	1,836
(7) リスク・アセットの額	20,302	388	19,914	19,994
(8) 単体総所要自己資本額	1,624	31	1,593	1,599

## 【連結】

(金額単位：億円)

	26年3月末		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較		
(1) 連結総自己資本比率 (%)	14.80	0.10	14.70	14.14
(2) 連結Tier 1比率 (%)	10.50	0.63	9.87	9.44
(3) 連結普通株式等Tier 1比率 (%)	10.50	0.63	9.87	9.44
(4) 連結における総自己資本の額	3,058	76	2,981	2,876
(5) 連結におけるTier 1資本の額	2,170	169	2,001	1,920
(6) 連結における普通株式等Tier 1資本の額	2,170	169	2,001	1,920
(7) リスク・アセットの額	20,659	387	20,271	20,329
(8) 連結総所要自己資本額	1,652	31	1,621	1,626

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## II 貸出金等の状況

### 1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

当行単体のリスク管理債権の合計は855億円となり、前期末（25年3月末）比49億円の減少、総貸出金残高に占める比率は2.92%と同0.27%の低下となりました。

なお、当行の子会社では一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比110百万円の増加にとどまっております。

【 単 体 】

(単位：百万円)

	26年3月末			25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
貸倒引当金	35,018	638	△1,024	34,379	36,042
一般貸倒引当金	16,060	△409	△106	16,469	16,167
個別貸倒引当金	18,958	1,047	△917	17,910	19,875
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リスク管理債権	破綻先債権額	797	△146	△53	944	850
	延滞債権額	56,500	101	△7,465	56,399	63,966
	3カ月以上延滞債権額	308	25	△165	282	473
	貸出条件緩和債権額	27,935	2,214	2,760	25,721	25,174
	合 計	85,541	2,194	△4,923	83,347	90,465
(部分直接償却額)		( 21,322 )	( △4,330 )	( △2,348 )	( 25,653 )	( 23,671 )
貸出金残高(末残)		2,924,882	49,866	95,390	2,875,016	2,829,492

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.02	△0.01	△0.01	0.03	0.03
	延滞債権額	1.93	△0.03	△0.33	1.96	2.26
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	—	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.95	0.06	0.07	0.89	0.88
	合 計	2.92	0.03	△0.27	2.89	3.19

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 【 連 結 】

(単位：百万円)

	26年3月末			25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
貸 倒 引 当 金	36,912	308	△1,419	36,603	38,331
一般貸倒引当金	16,684	△425	△181	17,110	16,865
個別貸倒引当金	20,227	733	△1,238	19,493	21,465
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

リス ク 管 理 債 権	破綻先債権額	809	△146	△58	956	868
	延滞債権額	56,543	95	△7,490	56,447	64,033
	3カ月以上延滞債権額	309	23	△166	285	475
	貸出条件緩和債権額	27,990	2,197	2,731	25,792	25,259
	合 計	85,652	2,170	△4,984	83,482	90,637
(部分直接償却額)		( 21,322 )	( △4,330 )	( △2,348 )	( 25,653 )	( 23,671 )
貸出金残高(末残)		2,916,953	49,120	94,392	2,867,833	2,822,561

(単位：%)

対 総 貸 出 金 残 高 比 率	破綻先債権額	0.02	△0.01	△0.01	0.03	0.03
	延滞債権額	1.93	△0.03	△0.33	1.96	2.26
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.01	—	0.00	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.95	0.06	0.06	0.89	0.89
	合 計	2.93	0.02	△0.28	2.91	3.21

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 2. 金融再生法開示債権の状況【 単 体 】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は856億円で前期末(25年3月末)比50億円の減少、総与信に占める比率は2.89%で同0.27%の低下、貸倒引当金や担保等による保全率は71.97%で同3.23%の低下となりました。

## 【 単 体 】

(金額単位：百万円)

	26年3月末			25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,964	△513	△1,214	4,478	5,179
危険債権	53,429	449	△6,456	52,980	59,885
要管理債権	28,243	2,239	2,595	26,004	25,648
小 計 (A)	85,638	2,175	△5,075	83,463	90,714
総与信残高に占める比率 (A)÷(B) (%)	2.89	0.03	△0.27	2.86	3.16
正常債権	2,872,492	47,613	98,180	2,824,879	2,774,311
合 計 (B)	2,958,131	49,788	93,105	2,908,342	2,865,026

保 全 額 (C)	61,635	534	△6,582	61,101	68,218
貸倒引当金	25,043	1,392	△504	23,651	25,547
担保保証等	36,591	△858	△6,078	37,449	42,670

保 全 率 (%) (C)÷(A)	71.97	△1.23	△3.23	73.20	75.20
----------------------	-------	-------	-------	-------	-------

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 3. 業種別貸出状況等

## (1) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比較		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
消費者ローン	835,522	15,118	29,146	820,403	806,376
住宅ローン	804,881	14,242	27,136	790,638	777,745
その他ローン	30,641	876	2,010	29,765	28,631

(注) 1. 百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 住宅ローンには、地方公共団体制度融資(住宅資金)・協定住宅融資等の住宅関連融資を含めて記載しております。

## (2) 中小企業等貸出金残高・比率【単体】

(金額単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比較		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
中小企業等貸出金残高 (A)	1,989,464	30,527	23,581	1,958,936	1,965,882
総貸出金残高 (B)	2,914,333	47,653	94,363	2,866,680	2,819,969
中小企業等貸出比率(%) (A)÷(B)	68.26	△0.07	△1.45	68.33	69.71

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## (3) 業種別貸出金残高【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末	25年9月末比較		25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	2,914,333	47,653	94,363	2,866,680	2,819,969
製造業	472,232	△15,993	△21,789	488,225	494,021
農業・林業	3,121	83	84	3,038	3,037
漁業	645	107	77	538	568
鉱業・採石業・砂利採取業	5,059	△24	△720	5,083	5,779
建設業	94,370	828	△3,106	93,541	97,477
電気・ガス・熱供給・水道業	28,896	323	2,557	28,572	26,338
情報通信業	44,623	△1,500	3,348	46,124	41,275
運輸業・郵便業	107,414	4,803	1,039	102,610	106,375
卸売業・小売業	370,722	9,618	6,643	361,104	364,079
金融業・保険業	70,353	△9,635	320	79,989	70,033
不動産業・物品貸業	419,534	13,001	13,257	406,532	406,276
その他のサービス業	230,801	△3,251	△6,599	234,053	237,401
地方公共団体	270,011	33,676	68,586	236,335	201,424
その他	796,543	15,615	30,665	780,928	765,878

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (4) 業種別リスク管理債権残高【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末			25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	85,541	2,194	△4,923	83,347	90,465
製造業	30,525	434	△484	30,090	31,009
農業・林業	29	△7	△22	36	51
漁業	—	—	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	123	△18	123	141	—
建設業	6,683	△238	△1,685	6,921	8,369
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	226	△200	△55	427	281
運輸業・郵便業	3,906	△76	△217	3,983	4,123
卸売業・小売業	24,347	465	△760	23,881	25,107
金融業・保険業	40	21	△25	18	65
不動産業・物品賃貸業	9,113	△397	△4,061	9,510	13,174
その他のサービス業	6,119	2,059	2,286	4,059	3,832
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	4,426	151	△22	4,275	4,449

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 4. 国別貸出状況等

## (1) 特定海外債権残高【単体】

該当事項はありません。

## (2) アジア向け貸出金【単体】

(単位：百万円)

	26年3月末			25年9月末	25年3月末
		25年9月末比較	25年3月末比較		
インドネシア	366	9	△79	357	446
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
中国	1,350	37	10	1,312	1,339
(うちリスク管理債権)	300	—	—	300	300
香港	5,152	1,835	316	3,317	4,836
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
タイ	1,621	325	601	1,296	1,020
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
シンガポール	2,058	5	177	2,053	1,881
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	10,549	2,213	1,026	8,336	9,523
(うちリスク管理債権)	300	—	—	300	300

## (3) 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

## (4) ロシア向け貸出金【単体】

該当事項はありません。

## Ⅲ 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

〔平成26年3月末現在〕

(金額単位：億円)

自己査定結果（債務者区分別） 対象：貸出金等与信関連債権					金融再生法の開示基準 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				リスク管理債権 対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保証 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金 残高
	非 分類	Ⅱ 分類	Ⅲ 分類	Ⅳ 分類						
破綻先 8	3	4	— (2)	—	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 39	33	6	100.00%	破綻先債権	7
実質破綻先 31	9	21	— (3)	— (0)					危険債権 534	276
破綻懸念先 534	358	100	75 (182)		要管理債権 (貸出金のみ) 282	56	61	41.64%		
要 注 意 先	要管理先 392	54	338						小計 856	365
	その他の 要注意先 3,100	638	2,462		正常債権 28,724	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計) の割合 2.89%	総貸出金に占める リスク管理債権の 割合 2.92%	合 計		
正 常 先 25,513	25,513							合 計 29,581		
合 計 29,581	26,578	2,927	75 (189)	— (0)						

- (注) 1. 金額は単位未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾（銀行保証付私募債に係る支払承諾を除く）・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・未収利息の合計
3. 自己査定結果におけるⅢ分類の( )内は分類額に対する引当額であります。

## IV 平成27年3月期の業績予想

## 〔主要勘定(通期の期中平均残高)〕

(金額単位：億円)

	単 体		連 結	
	予想平均残高	前期比較	予想平均残高	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	43,037	(1.9%) 809	42,928	(1.9%) 809
貸 出 金	29,216	(2.5%) 734	29,141	(2.5%) 734
有 価 証 券	13,692	(0.7%) 100	13,702	(0.7%) 100

(注) 前期比較欄の上段の( )内は、前期比増減率であります。

## 〔利回り〕【単体】

(単位：%)

	予想利回り	前期比較
預金等(譲渡性預金含む)	0.06	—
貸 出 金	1.39	△0.07
有 価 証 券	0.86	△0.05

## 〔損益〕

## 【単体】

(単位：百万円)

	中間期(平成26年9月期)			通期(平成27年3月期)		
	26年9月期 予 想	25年9月期 実 績	25年9月期 比 較	27年3月期 予 想	26年3月期 実 績	26年3月期 比 較
経 常 利 益	7,000	10,899	△3,899	15,000	17,432	△2,432
当期(中間)純利益	4,000	6,306	△2,306	9,000	10,188	△1,188
業 務 純 益	9,000	10,898	△1,898	19,000	18,400	600

## 【連結】

(単位：百万円)

	中間期(平成26年9月期)			通期(平成27年3月期)		
	26年9月期 予 想	25年9月期 実 績	25年9月期 比 較	27年3月期 予 想	26年3月期 実 績	26年3月期 比 較
経 常 利 益	8,000	11,874	△3,874	17,000	19,531	△2,531
当期(中間)純利益	4,500	6,719	△2,219	10,000	11,027	△1,027